

## 技術ノート KGTN 2018030601

### 現象

[GGH4.X-5.X] バージョン 4.8 ではファイル **WebCacheV01.dat** が生成されなかったが、バージョン 5.0 では同ファイルが生成されるようになった。バージョン 5.0 で仕様が変わったのか？ 生成されない設定を教えてください。

### 説明

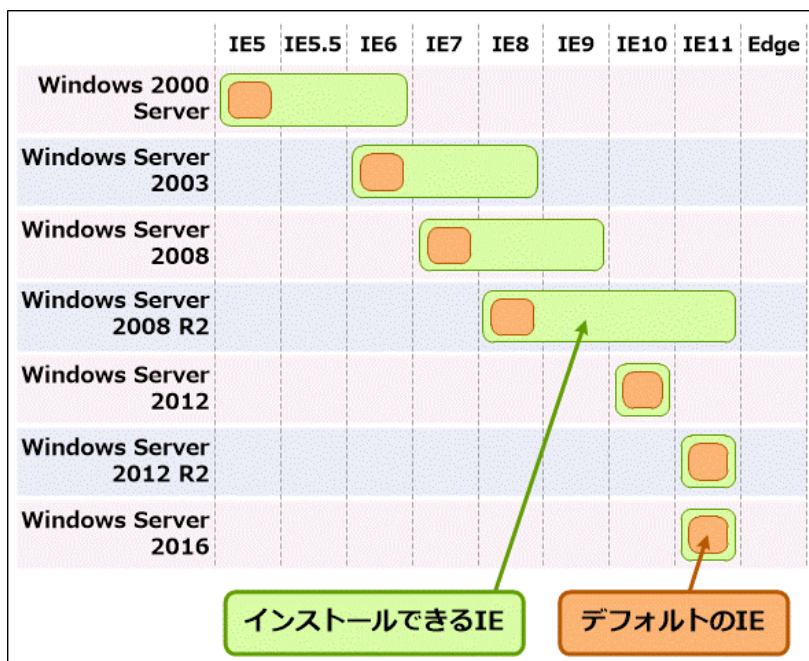
GraphOn 社のコメントは次の通りです。

This is not a GO-Global file but is regarding IE, likely because of an IE upgrade. I did a google search on it and found the following article which explains what it is -

[https://answers.microsoft.com/en-us/ie/forum/ie10-windows\\_7/anyone-successfully-deletedcleared-webcachev01dat/37f1cc6f-3081-4e31-80e9-54ab2026e10a?auth=1](https://answers.microsoft.com/en-us/ie/forum/ie10-windows_7/anyone-successfully-deletedcleared-webcachev01dat/37f1cc6f-3081-4e31-80e9-54ab2026e10a?auth=1)

このファイルは GO-Global のファイルではありません。ブラウザ IE に関係したファイルで、IE のアップグレードによって生成されるようになったと考えられます。このファイルに関する情報（削除方法等）は、次の（上記）ページをご覧ください。

Windows Server 2008 R2 の出荷は 2009 年 9 月 1 日で、ファイル **WebCacheV01.dat** が生成されるブラウザ IE10 および IE11 はそれぞれ 2012 年 8 月 15 日と 2013 年 10 月 17 日に公開されました。このことから、バージョン 4.8 の環境では Windows Server 2008 R2 の標準ブラウザである IE8 または IE9 が使用され、バージョン 5.0 へアップグレードが行われた時にブラウザも IE10 または IE11 へアップグレードされた可能性が考えられます。なお、GO-Global のインストーラーは IE のアップグレードを行うことはありません。



<http://www.atmarkit.co.jp/ait/articles/1405/30/news092.html>

## 補 足

上記説明の他に、プロファイル生成に絡むシナリオがあります。バージョン 4.8 ではプロファイルの生成は Windows API の処理に任せていましたが、バージョン 5.0 ではこの Windows API の処理に加え、初回ログオン時に `explorer.exe` を起動することで、このプロファイルをデスクトップ環境等で使用される情報で初期化するようになりました。IE10 および IE11 で生成されるファイル `WebCacheV01.dat` は、この初期化によって必要な環境が整い、その結果生成されることが分かりました。初回ログオン時の `explorer.exe` の起動は、バージョン 5.0 の設定ファイル `HostProperties.xml` の項目 `InitializeProfileWithExplorer` に 0 を設定することで行われないようにすることが可能です。つまりこの設定でバージョン 4.8 と同じ動作となります。

```
<property id="InitializeProfileWithExplorer" group="Miscellaneous" type="UINT32">  
  <value>0</value>  
</property>
```

なお、設定ファイル `HostProperties.xml` を編集する場合は、必ずサービス `GGAPS` を停止した後に行ってください（停止せずに編集した場合は編集内容が反映されません）。

Last reviewed: Mar 07, 2018  
Status: DRAFT  
Ref: CASE#51277  
Copyright © 2018 kitASP Corporation